

令和4年12月2日

## 令和4年度 原子力国際人材養成コース コース概要／参加者募集

### ■コース目的

将来、国内の原子力関係各組織（企業、研究機関等）の管理者となることが期待される人材に、我が国及び世界の原子力のあるべき姿を長期的かつ国際的な視野に立って考える機会を与えるとともに、今後の原子力新規導入国に対する我が国の原子力産業の展開を担っていく人材の育成にも貢献する。

内容としては、若手の技術者・研究者等に対して今後の国際貢献、原子力新規導入国技術者等との交流拡大・継続的技術指導及び欧米技術者との交流・意見交換並びに相互協力などに必須となる英語によるコミュニケーション能力の向上を目的とした研修プログラムを実施する。

### ■開催日程

第1部・第2部両方に参加していただきます。

＜第1部＞ オンラインプログラム

日時： 令和5年1月10日（火）～12日（木）

方式： Web 会議

内容： - オリエンテーション  
- 原子力関連講義（Lecture Topics\_3回）  
- グループワーク（合宿に向けての準備）  
- ブリティッシュ・ヒルズによるオンラインレッスン（3回）

第2部までの間に、スピーチ・プレゼン資料作成等に取り組んでいただきます。

＜第2部＞ 対面プログラム（国際人材養成合宿）

日時： 令和5年1月18日（水）～20日（金）

場所： ブリティッシュ・ヒルズ（BH）（福島県天栄村）

内容： - 集中的な英語による原子力テーマ学習及び原子力関連トピックスのグループ討議・プレゼンテーションを通して、英語での意見交換や自分の考えをまとめ発表することを体験する。  
- 国際経験豊かな国内人材を講師／メンターとして招へいし、若者の国際的業務への動機付けを促進する。  
- BHによる Intercultural Management の講義を通して、外国人スタッフと働く上での個人の判断基準や文化的背景の違い、指示・指導の仕方、マネジメントとリーダーシップの違いなどについてケーススタディを通して、総合的に学ぶ。

### ■研修生募集

1. 応募期限： 令和4年12月19日（月）
2. 対象者： 大学院修士課程相当以上の知識を有する者  
日本人の平均的な英語力を有する者（おおよそ TOEIC600点以上）  
35歳くらいまで

3. 募集人数： 16名（最少催行人数：8名）
4. 使用言語： 英語
5. 費用負担： ・受講料：78,000円（予定）  
お支払方法については、受講決定後に改めて連絡いたします。  
受講料のほかに、別途、以下の旅費・宿泊費が必要です。  
・旅 費：[第2部] 各自の居住地～JR 新白河駅の往復旅費  
・宿泊費：後日連絡します。  
※宿泊はシングルとなります。
6. 応募方法： 別紙の「研修生応募用紙」に必要事項を御記入の上、  
応募期限までに、次の方法で、事務局に御送付をお願いいたします。  
E-mail： [nuhrdec-nw@ml.jaea.go.jp](mailto:nuhrdec-nw@ml.jaea.go.jp)  
問い合わせ先：原子力人材育成センター 原子力人材育成推進課  
E-mail： [nuhrdec-nw@ml.jaea.go.jp](mailto:nuhrdec-nw@ml.jaea.go.jp)  
TEL：070-1322-6938
7. 応募結果の御連絡：  
応募者多数の場合は、調整の上、令和4年12月23日（金）までに  
各応募者に連絡いたします。

■その他（[第2部] 新型コロナウイルス対策について）

- 新白河駅よりブリティッシュ・ヒルズへのバス移動におきましても三密回避を十分に考慮します。
- 講義中はマスクを着用、会場の広さに応じてフェイスシールドを着用していただきます。また、参集時間を減らし、休憩時間（換気時間）を増やすため、プログラムの最適化を図ります。
- 宿泊はシングルとし、食事の会場、方式につきましてはBHのコロナ対策に従い実施します。  
BHのコロナ対策詳細については下記のURLよりご確認ください。  
[https://www.british-hills.co.jp/bh\\_news/detail/1500\\_0000009306.html](https://www.british-hills.co.jp/bh_news/detail/1500_0000009306.html)
- 合宿開始時の2週間前より健康チェックカードへの記入をお願いし、合宿期間中も検温等にご協力いただきます。

以 上